

# 令和8（2026）年度 第3回 城郭市民セミナー

## 「織豊政権と播磨」

姫路城は秀吉だけでなく、弟の秀長も城主だった時代がありました。姫路は、兄弟が出世していく過程で極めて重要な意味をもったと同時に、彼らの配下の多くの家臣たちにとっても、経験を積んだ登竜門の地であったわけです。そこで講演では、今年の大河ドラマ「豊臣兄弟！」の主役である秀吉・秀長兄弟が播磨に残した足跡についてお話しいたします。

**日時**

2026年8月8日（土） 13:30～15:00

**場所**

日本城郭研究センター 2階大会議室

**講師**

たに てつや  
**谷 徹也 氏**（立命館大学文学部教授）

1986年生まれ。2015年、京都大大学院文学研究科博士後期課程研究指導認定退学。博士（文学）。2019年、立命館大文学部准教授。2025年より現職。専門は日本近世史、特に豊臣政権論。著書に『豊臣政権の統治構造』（名古屋大学出版会、2025年）がある。

**定員**

180名（応募多数の場合は抽選）

**参加費**

無料

**申込方法**

**事前申込制** 下記①②いずれかの方法でお申し込みください。

① 往復ハガキ（1通につき、2人まで） 7月13日（月）必着

〒・住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記。返信ハガキに返送先の宛名を記入の上、下記申込先まで郵送してください。

② ウェブ申込（1回につき、2人まで） 6月15日（月）～7月13日（月）17時まで

城郭研究室 HP「イベント」内のリンクからお申し込みください。

播磨や姫路は、  
豊臣政権を育てた場  
所だったんだね！



**お問い合わせ・お申込み先**

〒670-0012 姫路市本町 68-258 姫路市立城郭研究室「織豊」係 TEL 079-289-4877

城郭研究室 HP <https://www.city.himeji.lg.jp/jyokakuken/>

※城郭研究室では、姫路城三の丸にあった御殿・櫓などの資料（古写真・古文書など）を探しています！！